

〔長久手町業務評価票：平成20年度業務〕

担当課・係名	保健医療課 国保年金係【問合せ・質問等の先（電話・内線番号）122】
第4次総合計画の 該当項目	5節 1項 行政運営

業務の名称	国民健康保険資格異動・更新事業			
(1) 根拠法令・条例	国民健康保険法、国民健康保険法施行規則			
(2) 当該業務量 (延人員規模含む)	総業務量の <u>25</u> % (係の総業務量を100%とする) 職員延人数： <u>400.0</u> 人・日 (臨時雇用者延人数： <u>90.0</u> 人・日)			
(3) 事業費 (人件費分を除く)	<u>13,027</u> 千円 (平成20年度決算(細目・細々目の実績から抽出・算定する))			
(4) 補助率(補助金がある 場合のみ記載)	<u>10.0</u> % (平成20年度実績)			
(5) 業務期間	開始した年度	昭和36年度	終了(予定)年度	年度

(6) 業務の概要 (簡潔に箇条書きで記載)

① 業務目的 (達成目標)	国民皆保険の基盤を支え、住民の保険の向上を目的とする。
② 業務が対象とする住民 (地域、層)	長久手町に居住する、社会保険及び各種共済組合等の被保険者以外の者
③ 業務の具体的な実施内容・方法 (平成20年度実績)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 国保の適用対象者に、速やかに加入手続きを行う。 ・ 国保の適用除外者に、速やかに喪失手続きを行う。 ・ 国保の被保険者に被保険者証を交付する。(短期証の更新等)

被保険者証の一斉更新は確認で実施するため、平成20年度は4687世帯、短期証52世帯、他578世帯

【業務結果の説明指標】

結果の説明指標			17年度	18年度	19年度	20年度 実績	将来目標
1	資格 発生	転入	698	744	760	598	
2		社会保険離脱	1,446	1,343	1,468	1,471	
3		生活保護廃止	6	5	11	5	
4		出生	57	51	65	44	
5		後期高齢離脱	—	—	—	15	
6		その他増加	111	117	115	93	
7	資格 喪失	転出	581	588	537	522	
8		社会保険加入	1,142	1,340	1,298	1,192	
9		生活保護開始	6	28	18	24	
10		死亡	135	133	147	51	
11		後期高齢加入	—	—	—	2,252	
12		その他減少	136	109	170	130	

(7) 遂行上の問題点、取組課題 (簡条書きで簡潔に記載)

- ・ 国保加入時に退職被保険者の適用を適正に実施する。
- ・ 適用除外になった際に資格喪失の届漏れがないよう、加入時の案内を充実する必要がある。

(8) 改善実績 (過去4年間の実績)	
<ul style="list-style-type: none"> ・高額療養費等の支払事務を円滑にできるシステムの導入 (H18年度) ・国保資格喪失後に保険証を利用した人に対して、返還請求する事務を定期的実施 (H20年度) ・被保険者証の有効期限及び交付履歴をシステムで確認できるよう改修 (H19年度) ・被保険者証のカードサイズ化 (世帯単位の交付から個人単位へ) (H20年度) 	

(9) 業務の評価 (自己診断)		
評価基準	評価の視点	三段階評価 (2~0点)
①目的の達成状況	業務目的に対して、どの程度の成果が得られているか。	2点
②コストパフォーマンス	成果を上げるために投入してきた人的資源、財源は、適切であったか。	2点
③業務方法の最適採用	業務の円滑で効率的な実施に採用した方法・手法は業務の目的、取り巻く状況に対応して適切であったか。	2点
④住民の満足・信頼獲得	受益する住民の満足、行政に対する信頼は高められたか。	1点
⑤総合計画との整合	総合計画 (基本計画) の方針に対応しているか。	2点
⑥他都市との比較	近隣の都市、類似団体に比べて業務の進み具合はどうか。	2点
2点: 成果あり、適切だった 1点: ある程度適切だった 0点: 適切でなかった、遅れている		平均 1.83点

(10) 総合評価 (課の見解)	
①今後の方向 (該当番号に○印)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 前年度と同じく、そのまま継続する。 2. 見直して継続 (業務の拡大) 3. 見直して継続 (業務の縮小) ④. 見直して継続 (方法の改善) 5. 見直して継続 (他業務と統合) 6. 廃止する。 7. 休止する。
② 評価理由	被保険者証の発行単位を、世帯から個人に変更したことで、利用者の利便性が高められた。
(11) 今後の目標・改善方針 (具体的かつ簡潔に記載。課の見解を記入すること)	
① 改善目標	<ul style="list-style-type: none"> ・国保資格取得と喪失について加入時の窓口での説明をきちんと行う。 ・退職者資格の適正な把握に努める。(年齢や年金受給権で決まる。)
② 改善時期	随時
③ 改善方法	国保加入時の窓口対応での十分な聞き取り、適切な資格取得確認、喪失時の手続き説明。